

看護連盟 いばらき

第55号

2022年10月1日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



当選 おめでとうございます!!

目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
第26回参議院議員選挙 とものうりお 参議院議員 当選おめでとうございます	4・5
2022年度 日本看護連盟通常総会代議員報告 2022年度 茨城県看護連盟通常総会報告	6
2022年度 スローガン「届けよう 看護の声を！私たちの未来へ」	7
退任役員・新任役員	8
茨城県看護連盟 とものうりお 総決起大会	9
2022年度 研修会参加者の声	10
施設紹介・わたしの休日	11
編集後記	12

2022年度会員数
(R4.6)

4,765名





茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

猛暑から9月に入り大型台風の大雨の影響により日本列島に被害が及ぼされ県内においても避難所が開設されるなど心配をしたところですが。会員の皆様の地域では被害の状況はいかがでしたでしょうか？

さて、6月21日には2022年度の通常総会・総決起大会を2部構成で実施し無事終了し、7月には会員の皆様と共に応援した、新人候補の「友納理緒さん」が、第26回参議院選挙に挑み、見事に当選を勝ち取ることができました。誠にありがとうございます。改めて茨城県の連盟会員と協会会員の皆様、応援していただいた多くの議員さんをはじめ支援団体、一般の方々には、大変なお力添えをいただきましたことを改めてお礼申し上げますとともに、心より感謝申し上げます。

結果は、全国で174,335票獲得し、全国比例選候補者得票ランキング21番目の得票数でした。

茨城県では、4,967票獲得し、都道府県順位14番目、前は11番目、得票数と会員の比率は100.8%で都道府県順位20番目、前は18番目でした。今回の選挙では選挙期間が実質約4か月間で短かったこと、施設訪問が5か所と少なかったこと等、友納理緒さんと直接会う機会が少なかったこと等も票を伸ばせなかったことの要因があると考えています。しかしながら、選挙前に応援する会活動として3回の研修会を前倒しにしてオンラインで開催し813名の会員の皆様に参加していただき、さらに3月には広報号外を一人ひとりの会員宛にメッセージ付きで送るなど知名度アップの効果は図られたものと思っております。

今後は、看護職の代表議員の一人として現場の声をしっかりと看護政策の実現へ向けて活躍していただくことを期待したいと思います。

祝 第26回参議院比例代表選出議員選挙結果



全国獲得票数	174,335票
茨城県獲得票数	4,967票
都道府県順位	14位
会員比率都道府県順位	20位



茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

第26回参議院選挙比例区において看護師・弁護士である友納理緒氏の当選、まことにありがとうございます。政治に対する看護職の関心が低いと言われておりますが、果たしてそうでしょうか。長年の政治に対する期待が低下しているのではないのでしょうか。しかしながら数が結果を生み出す力であるとしたら、有権者である我々のしたたかな戦略が必要でしょう。このことを頭の片隅におき、次の選挙に臨みたいものです。

先日、いばらき自民党へ令和5年度予算・政策に関する要望をいずれも継続事項で提出しました。主として、人材不足と人材活用に関して有事の際においても機能する仕組み作りが保健所の体制強化も含めて必要であること、また働き方改革に関連して、看護補助者の確保・教育体制の構築に向けた財政支援について要望しました。昨年より、要望に対しての評価を明示するようになったことは、好ましいことと受け止めており、政治に関心を持たれるための一つの表れと評価しています。



看護職議員活動報告



衆議院議員 あべ 俊子

7月の第26回参議院選挙にて、ともりのりおさんをご当選されました。誠にありがとうございます。看護師はもちろん、弁護士としても、より安全な看護の職場の実現にご尽力いただけるものと存じます。ともりのりおさんのご当選にご支援くださいました看護連盟の皆さま方には、自民党国会議員としても御礼を申し上げます。

コロナ禍では、現場の看護師不足が顕著になりました。これは、看護師の絶対数が少ないというのではなく、医療制度の在り方、人員配置、地域医療への移行など、複数の要因が絡まったものです。一つ一つを解きほぐし、より良い看護を提供するための現場に変えていかなければなりません。よい看護のために現場を変える、現場を変えるために制度を変える。その実現に向けて、看護系議員として、ともりのりおさんと一緒に努力してまいります。いつの時も政策立案の基本は現場の声です。皆さまのお声をお聞かせください。



参議院議員 たかがい 恵美子

茨城県看護連盟の皆さま、日頃よりご支援を賜りまして誠にありがとうございます。また、緊張感の続くいのちの現場で、思いやり看護の尊い使命を尽くして下さっている皆様とご家族の皆様に、心より感謝を申し上げます。

猛暑が続いた参議院選挙におきまして、見事な成果を勝ち得ることができ安堵しております。看護連盟の思いを遂げる新たな政治活動のスタートに期待を膨らませております。

7月8日には、難病を抱え満身創痍であっても国家国民のため全身全霊を投じた安倍晋三元総理大臣がテロ事件の犠牲となり尊い生命を奪われました。ご生前のご功績を偲び衷心からご冥福をお祈りいたします。政治における精神的支柱とも言うべき偉大な存在をなくし、周囲がひととき空虚な喪失状態に陥っています。どんなときでも踏みとどまることなく前へ向かう在りし日の姿を胸に、思いやりと感謝の心で微力を投じてまいる所存です。

末筆ながら、茨城県看護連盟の更なるご発展と会員各位のご健勝を祈念申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ

茨城県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス蔓延をはじめ、多くの困難があるにも関わらず医療の最前線に立ち続け、茨城県民の健康を守るために力を尽くす皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

コロナ蔓延前の社会活動へ戻ろうと、感染類型の見直し等が検討されています。しかし、医療現場ではスタッフ不足や、コロナの影響により休まざるを得ないスタッフが有給消化での対応を迫られたりする等、厳しい状況が続いています。社会が通常の活動を行うならば、医療も特別な対応ではなく通常の対応で済むように、並行して抜本的に体制を変えるべきです。このことについて、厚生労働委員会閉会中審査にて質問を行い、対応を求めました。

皆様の力の結集により、友納理緒さんという頼もしい同僚を得ることができました。皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、友納さんと共に引き続き尽力して参ります。



第26回参議

とものおりお 参議院議員



茨城県看護連盟の皆さまへのご挨拶

参議院議員 友納 理緒

この度、第26回参議院議員通常選挙にあたり、茨城県看護連盟の皆さまから多大なるご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。いただきました「17万4335票」という大切な票の1票1票の重みを日々実感しております。

今回の選挙では、「看護の明日をつくる」「看護をまもることは、いのちと生活をまもること」をスローガンにさまざまな政策の必要性を訴えてまいりました。看護にとってこれからの6年はとても重要な6年間となります。看護職の視点から気づいたことを、弁護士の観点から分析し解決していくこと、これが立法府における私の役割です。訴

えた政策を、現場の課題を、皆さまと共有させていただきながら、法律や制度の見直しに義務感と責任感を持って取り組んでいきます。

看護連盟、看護協会の皆さまとともに歩む6年間とさせていただきたいと思います。

どうぞ今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



院議員選挙

当選おめでとうございます!!

7/8
遊説



とりせん総和店



水戸駅南口さくら東公園



水戸赤十字病院



城西病院



応援
ありがとうございました

水戸協同病院



結城病院



下館アルテリオ



2022年度 日本看護連盟通常総会代議員報告

日時：2022年5月25日（水） 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



つくば支部長 別所 早美

2022年度日本看護連盟通常総会が、会場（ザ・プリンスパークタワー東京）集合とオンライン視聴のハイブリット形式で5月25日に開催された。

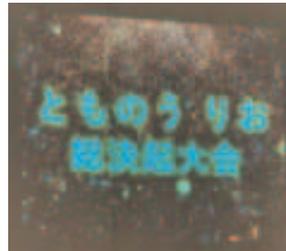
総会は、物故会員への黙祷の後、大島連盟会長より昨年の衆議院選挙における会員への感謝が述べられ、7月に行われる第26回参議院議員選挙の職能代表として「ともものうりお」氏を組織内候補者として決定したこと、新人候補であるため多くの人に「ともものうりお」を知ってもらい、「この人に私の思いを託す」という思いを持って知名度を挙げて欲しい旨、また私たち看護職一人一人が「投票に行く」行動で、私たちの職場環境・処遇改善につながるのだと話された。

7名の来賓（日本看護協会福井会長・岸田自民党総裁・後藤厚生労働大臣・末松文部科学大臣・あべ俊子衆議院議員・たかがい恵美子衆議院議員・石田まさひろ参議院議員）が祝辞の中で、私たち看護職へ日々の働き及びコロナ禍における厳しい職場環境での働きについて感謝の言葉と看護職の問題に対して国がどのように取り組んでいくかを示された。

選挙関連の報告からは、先の参議院議員選挙の結果から「会員数と得票数は必ずしも比例していない」ことから選挙活動については、会員数だけではなく「連盟会員として行動できる会員の質も影響している」。今回の参議院選挙においては、25万票の得票数を目指すこと。そのために①SNS戦略②後援会名簿を集め認知度を高める③集められた名簿、親会員が子会員に投票まで責任を持つこと、その結果、看護の代表として恥ずかしくない票で「ともものうりお」を国政へ送る、という選挙対策が述べられた。

報告事項についての質問等は、時間の都合等もあり、直接本部への質問をするようにとのことであった。また2022年度は大島会長はじめ全7名の役員が退任されるが、本総会において後任が決定しているのは中国・四国ブロック幹事と青年部幹事のみである。参議院議員選挙を終えるまでは、大島会長がしっかり役割を務めるとのことであった。

総会としては代議員131名出席、委任状421名提出で成立されたものの、内容としては疑問が残る総会だったと感じたのは私だけではないはずだ。



2022年度 茨城県看護連盟通常総会報告

日時：2022年6月21日（火） 会場：ホテルレイクビュー水戸



茨城県看護連盟 幹事長 岸 洋子

【総会】

2022年度茨城県看護連盟通常総会・総決起大会が6月21日、ホテルレイクビュー水戸において開催しました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大が懸念されたため参加人数、時間等を縮小し開催しました。二部構成とし、第一部は総会 10:00～11:20、第二部は総決起大会 11:30～12:30、出席者は会員63名、役員30名、議長団2名、委任状4,079名の計4,174名でした。

総会は、山本会長の挨拶、議事進行もスムーズで、2021年度活動報告、提出議題、第1号議案から第6号議案は可決成立いたしました。新役員1名、新支部長5名も承認されました。退任役員は6名、代表して菊池悦子幹事より退任の挨拶をいただきました。綱領宣言、連盟の歌斉唱は、新型コロナウイルス感染防止のため発声はせず心の中での斉唱でした。

総会・総決起大会終了後に自由民主党茨城県看護連盟職域支部協議会総会が開催され2021年度活動報告がありました。皆様のご協力のもと、無事終了することができました。ありがとうございました。

【総決起大会】

通常総会に引き続き11:30より全国比例看護職代表の「ともものうりお」候補の総決起大会を開催いたしました。来賓には大井川和彦県知事、国会議員9名、県議会議員14名、市議会議員3名、自民党支部長、女性局長等5名、支援団体、茨城選挙区加藤明良候補、日本看護連盟大島敏子会長、茨城県看護協会白川洋子会長の計39名のご臨席を賜り力強い応援メッセージをいただきました。そして、ともものうりお候補者の看護に対する熱い思いを込めた決意表明がありました。

最後に青年部のパフォーマンス、栗鳥君の応援、ガンパローコールで結束力が高まり、盛会のうちに終了することができました。ありがとうございました。



2022年度 スローガン 「届けよう 看護の声を！私たちの未来へ」



新任役員



退任役員

退任役員 ~ありがとうございました~



幹事
菊池 悦子

2016年度から6年間
幹事職を務めさせて
いただきました。

「看護連盟とは」日本
看護協会が掲げる理念
と政策を実現するた
めに、政治活動を行
う政治組織です。

看護師としての職責
を全うするために必要

な、法令制度や政策などの具体化を求めて政治活動を行い、看護協会の提言する看護政策実現のために、国政に代表者を送るという役割を担っています。看護協会あつての看護連盟、看護連盟あつての看護協会であることを忘れないようにしたいものです。

コロナ禍では、山本会長を中心に現場の声を聞き状況を把握し、周りの資源を活用、迅速な対応、温かい手を差し伸べてくださいました。職能団体の連携と強さ、責務のまっとうに感謝したことを昨日のように思い返されます。

会員が看護連盟を理解し、自分たちの職能団体活動をみなで語り、多くの仲間を作り、ともに学びともに活動できるようになることを、切に願っています。

在任中はたくさんの方に出会い、多くの事を学び得ることができました。心から感謝しております。ありがとうございました。



水戸第1支部長
石浜 みち子



県南第1支部長
日高 晴美



県南第2支部長
小林 美智江



県南第4支部長
林 かおる



土浦支部長
宮本 三千代



新任役員 ~よろしくお願ひします~

幹事

三岳荘小松崎病院 三室 明美



長引くコロナ禍の中、
医療現場で献身的に働
かれておられる会員・
看護職の皆さまに心よ
り感謝申し上げます。

この度、看護連盟通
常総会において幹事を
拝命いたしました。

役員と会員の皆様とが一緒
に活動してこそ、成果のみ
える自律した連盟組織と
考えます。働きやすい
職場環境を目指し、現場
の声を届ける役割を遂
行できるように、皆様
のご指導を頂きながら
、活動して参ります。
よろしくお願いいたします。

水戸第1支部 支部長

医療法人清真会 丹野病院 大内 悦子



コロナ禍の中、中小
病院は職員確保に苦慮
しています。

看護師の代表を国会
に送ることの重要性、
看護連盟の役割を多く
の方々に知って頂き、

連盟の活動内容を理解
してもらおうよう努
めていきます。

慣れるまで色々お世話
になると思っております
、お役に立てるよう頑
張りますので、どうぞ
宜しくお願い致します。



県南第1支部 支部長

東京医科大学茨城医療センター 根本 幸代



この度、県南第1支
部長を務めることにな
りました。世の中は、
コロナ禍の行動制限が
解除されていますが、

医療現場は、行動に自
己責任が求められる
厳しい状況が続いて
います。医療現場の
声が届けられるよう
に施設間と連携を取
り、活動していきたい
と思っております。ま
た、一人でも多くの
看護職員が看護連盟
の活動内容を理解し
、活動できるように頑
張って行きたいと思
います。どうぞよろし
くお願い致します。

県南第2支部 支部長

JAとりで総合医療センター 間宮 光子



この度、県南第2支
部長を務めることにな
りました。新型コロナ
ウイルス感染拡大によ
り現場で働く医療従
事者は制限の多い生
活を余儀なくされ心
身とも大変厳しい状
況にあります。このよ
うな中でも質の高い
看護を維持し必死に
立ち向かう看護職を
誇りに思います。私
たち看護職の現状を
理解していただき、
要望をかなえるため
にも、看護連盟会員
の確保に努める看護
連盟活動を活発にし
ていこうと思ってい
ます。どうぞよろし
くお願い致します。

県南第4支部 支部長

牛久愛和総合病院 久松 まゆみ



この度、県南第4支
部長を拝命いたしま
した久松と申します。

変異しながら猛威を
振るうCOVID-19の
感染対策を行い自身
や家族の身を守り、
患者さんを守る日々
も2年が経過しまし
た。現場で働く看護
職員の皆様は心身と
もにお疲れのことと
思います。

「届けよう看護の
声を！私たちの未
来へ」のスローガ
ンをもとに皆さま
の声を看護連盟に
届け、県政や国政
の現状を看護職の
皆様へ届けるパイ
プ役として活動し
て参りたいと思
います。どうぞ
よろしくお願いいたします。

土浦支部 支部長

土浦協同病院 深澤 千映子



このたび土浦支部
長となりました深澤
千映子です。医療の
現場では、この3年
の間新型コロナウイルス
感染症に対応して
きました。未知のウ
イルスとの戦いは、
対応に難渋する場
面が多々ありまし
たが、地域医療・現
場のスタッフを守る
ために対応してき
ました。

働き方改革法の施
行に伴い、タスク
シフト/シェアが求
められています。
このような中で、
看護の現場の声に
耳を傾け、働きや
すい安全な職場環
境作りを目指して
、生の声を看護連
盟に届ける役割を
担って参ります。

茨城県看護連盟 ともものうりお 総決起大会

日時：2022年6月21日（火） 会場：ホテルレイクビュー水戸





2022年度 研修会参加者の声

演題：「裁判例から学ぶ良い看護ケア」

2022年5月11日(水)

講師：看護師、弁護士 友納 理緒 先生



常陸大宮済生会病院 看護部主任 藤田 朋美

リスクマネジメントは、患者様や看護師の安全を確保するために重要なことです。しかし、看護師がよかれと思って行った行為でも、思わぬ結果を招くことがあります。

今回の研修では、看護師が負うかもしれない法的責任について実際の裁判例を通して学びました。転倒・転落、褥瘡、患者・家族への説明不十分など、日々の看護ケアの中で起こりうる事例に身が引き締まる思いでした。裁判の争点は、病院や看護師に過失があったのか？適切に対策が

取られていたか？が問われます。そしてその証拠を求められるのです。良くなろう、良くしようと互いに思いながら、療養生活を送る関係であったのに、紛争になるのはとても悲しいことです。そうならないために、患者様とのより良い人間関係の形成と、状態に合わせた予防対策そして記録の重要性が分かりました。今回の研修で学んだことを、今後のリスクマネジメントに活かしていきたいと思います。

演題：「新型コロナウイルス感染対策の現状と課題」

2022年5月27日(金)

講師：聖路加国際病院 QIセンター 感染管理室マネージャー 坂本 史衣 先生



石岡第一病院 井川 弘子

2020年に発生した新型コロナウイルス感染症は、世界的に猛威を振るい2年が経過しました。新型コロナウイルス陽性者数は、高止まりの状況であり、日本ではまだまだ感染の終息も見えず逼迫している状況です。この度、新型コロナウイルス感染症対策で、院内で取り組むための情報収集目的で、研修に参加させていただきました。

研修では、標準予防策の手指衛生が、適切な場面で実施ができること、適正に個人防護具を選択活用する事が大切であり、過去・現在・未知の感染症に通用する予防策であるということが理解出来ました。コロナ感染症に関しては、各職員が3密を意識した行動をとれる事は、職員・患者の安全を担保する手段であることを改めて確認できました。

現状は、社会・医療活動を維持しながら、できる人が行うべきことを行い補いながらwithコロナ禍を乗り切る事を求められていると感じています。院内の業務と、3密回避を照らし合わせて遂行する事を考えるよい機会になりました。

演題：「コンフリクト・マネジメントを現場に活かす
～対立を乗り越え組織を活性化させる考え方～」

2022年7月22日(金)

講師：NHK代表エグゼクティブディレクター、西武文理大学看護学部 客員教授 北浦 暁子 先生



古河赤十字病院 木村 幸枝

今回、北浦暁子先生による「コンフリクト・マネジメント」の研修を受講し、『コンフリクトはあってはならないものではない。むしろ対立の背景を考察することで多くのヒントやチャンスが見出せる』ということを知り改めて認識することができました。

看護管理者として組織の中で働く上で、様々な場面で意見の対立は起こって当たり前、逃れることはできません。ならば、対立に悩むよりも、一段ステップアップして俯瞰し、積極的に対立と向き合い、良い変化を創り出すことに注力していくことがお互いのWinWinの関係性の構築に繋がっていきます。

そのためには、看護師にありがちな共同体思考を脱却し、個々の背景や価値観の違いなどの多様性の理解に努めた上で、対話を重ねていくことが大切だと学ぶことができました。組織の成長を目指し、スタッフから様々な意見が上ってくるような「心理的安全性」の高い職場風土の醸成にも努めていかなければならないと強く実感しました。

「過去と他人は変えられない、未来と自分は変えられるーぶれないことも大切だが柔軟性を持つことも大切」という先生の言葉を心に刻み、スタッフと向き合ってきたと思います。

演題：「茨城県議会傍聴」

2022年6月10日(金)

場所：茨城県議会議事堂



東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校 副学校長 廣島 千鶴子

茨城県看護連盟研修に県南第1支部幹事長として参加させていただきました。茨城県議会を初めて傍聴させて頂きました。イメージは国会議員の議会とほぼ同じであり、内容が茨城県の各市町村単位から代表されている議員がそれぞれの政策を知事や茨城県の行政に政策提案を行い、県内の事業等が決定していくことを知り勉強になりました。住民の声を政策に移していくためには議員の力が大変重要であると思いましたが、まして国の政策となれば国会議員の力が重要であると思えました。

この度参議院議員に看護の代表として立候補予定者の「ともりのりお」さんを応援して下さる茨城県議会議員の先生方が大勢いたことに驚き、また選挙の協力を得ていることに大変感謝しています。これからの看護師の職業を守るためにも、自分の老後のお世話になる看護師の育成のためにも看護連盟の活動が重要であると再認識しました。有意義な研修会となりました。

山本会長をはじめ研修会の企画に際し感謝いたします。ありがとうございました。

施設紹介

医療法人葛会アイピークリニック



看護部長 廣木 とよ子

開業33年目になる当院は、65床に始まり、平成7年に老健(入所92床、通所リハビリ8名)を併設、平成15年に、55床(一般病棟31床、医療療養病床24床)に病床変遷し、地域の後方支援病院としての役割を担っています。

ミッションに、『住み慣れた地域でその人らしく最期まで生活できる』と掲げ、慢性疾患の重度化対策や在宅医療連携に力を入れています。また、市の高齢福祉課の委託を受け、併設老健と協働で、地域住民、市、事業所との交流会を持つなど、和気藹々と顔が見える関係で、ACPや介護予防啓発事業にも取り組んでいます。更に臨地実習施設として、学生(看護師、介護福祉士、理学療法士、管理栄養士、社会福祉士、医療事務)及び静脈確保の実技を学ぶ救命士を受け入れています。学生指導は、職員教育の機会にもなっています。

今後も、小規模の特性を活かした人情味溢れる人材育成と、コロナ禍だからこそ地域交流を大切にしながら地域貢献をしていきます。



筑波学園病院



看護部 副看護部長 松本 恵子

当院は、地域の二次救急を担う総合病院です。2020年には、外来棟が新設されました。「真心で医療と福祉に貢献します」の法人理念のもと、看護部は「チーム医療の推進者として患者家族の想いを尊重した看護を提供します」をビジョンに掲げ取り組んでいます。

コロナウイルス感染対策において当院では、職種間のコミュニケーションや連携強化に努め、理念にもとづき多職種協働で感染拡大防止の体制づくりを行い、地域住民へのコロナワクチン接種を継続して実施しています。また、システム構築を行い、「問診システム」を導入したことにより、発熱症状がある方の検査や診療の作業効率改善や待ち時間短縮などの負担軽減につながっています。この問診システムは、現在一般外来にも利用を拡大しているところです。当院では、今後もITを活用して、在宅から受診・診療後の諸手続きの利便性を追求し、病院を利用される方々の安心と信頼につながる取り組みを継続します。



わたしの休日

土浦協同病院



6D病棟 大和田 波暉

私は、休日はロードバイクというスポーツ自転車に乗っています。名前を聞いただけでは分からない方もいるかもしれませんが、ハンドルが動物の角みたいになっている自転車です。霞ヶ浦に行くことが多いです。霞ヶ浦は一週約

140km程あり、風を切りながら走るの気持ちが良いです。走りながら見る水面も綺麗なのでお勧めです。まず朝5時に起床して走りに行き、昼過ぎくらいには帰宅します。そこからシャワーで汗を流し昼寝をします。起きたら近隣の自転車ショップに行ったり、家で動画を見たりゲームをしてゆっくりしていることが多いです。翌日が仕事のときはできる限り疲労を残さないように、湯船にしっかり浸かって遅くとも22時には布団に入ります。

私は友人に誘われてロードバイクを始めました。土浦市は、国のナショナルサイクルルートにも指定されている「つくば霞ヶ浦りんりんロード」があり、サイクリング事業に力を入れていて、とても快適に走ることができます。レンタサイクルも実施しているため、少しでも興味がある方は是非乗ってみてください。



晃陽看護栄養専門学校



看護学科 教員 尾島 美貴子

わたしの休日の過ごし方は「ここを整える」ことに時間を過ごしたいと思っている。この夏の休暇で、秩父・出流・三春へ森林浴に行ってきた。朝の澄んだ空気を思い切って吸い込むことで、自律神経が「ととのう」のを身体で感じる事ができた。こんな贅沢な空間で体験できるのは幸せなことと実感できた。コロナ禍でマスク着用が常時の状況のなか、森林の環境ではマスクを外し、思い切って澄んだ空気が吸えるのだ。マイナスイオンを全身に取り入れて全身の細胞が活性化されて元気が湧いてくる。

看護の場面で、自分が大切にしているのは、対象者の環境を整えることである。対象者の潜在能力を引き出し、自己免疫を高めて心身共に健康を図る看護観がある。現在も自然の力を借りて健康を維持できていることにナイチンゲールの教えが生きていると感じる。

ある休日の朝、皆が起床始めたばかりの時間にヨガに参加してきた。朝の空気の中で心身がととのうのを感じた…。



研修案内

会員研修会

2022年9月17日(土)

演題：「自分らしく仕事の意味を問い直す」
～働きがいを生み出すジョブ・クラフティング～
講師：キャリアコンサルタント・産業カウンセラー
須藤 昭彦 先生
場所：東京医科大学茨城医療センター 研修室

※終了しました

新入会員・会員研修

2022年10月23日(土)

演題：「看護記録の重要性」
講師：参議院議員
友納 理緒 先生

先生が来県しますので皆様の参加をお待ちしております。

看護管理研修会(オンライン)

2022年12月10日(土)

演題：「人生100年時代のウェルビーイングとは」
～気づきと築きのコラボレーション～
講師：東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科
大学院看護学研究科
教授 中島 美津子 先生

※新型コロナウイルス感染状況により変更する場合がありますので常に茨城県看護連盟ホームページをご覧ください。

茨城県看護連盟 ホームページ紹介

随時
更新中!

<https://ibaraki-kangorenmei.jp/>



LINE登録してね



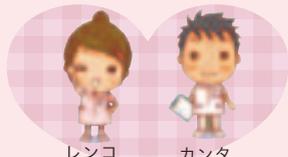
看護師の“知りたい”
をつなぐ看護職議員の
活躍がよく分かりますよ!

日本看護連盟

2022年度 茨城県看護連盟会員 入会受付中

日本看護連盟公認キャラクター

みんな集まれ! 楽しいよ!!



レンコ

カンタ

皆さまざまのご入会を
お待ちしております。

- 正会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・看護協会会員であること。
- 特別会員** 年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。
- 賛助会員** 年会費 1,000円
・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。
- 学生会員** 年会費 無料
・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。

お問合せ 茨城県看護連盟ホームページもご覧下さい。 <https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648 E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp

東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

今よりもぐっすり、
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、**「睡眠健康指導士」**の資格を有した社員が講師を務める
先方したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を
お手伝いをさせていただきます。

*オンラインセミナーの開催も承ります。

【お役に立てる主な研修】

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

*他、施設内容などご相談承ります
【事前にお打ち合わせをお願いする事も可能です】

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（換気・うがい・手洗いのアルコール消毒・マスク等）の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

●セミナーに申し込みは、二次的バーコードより
お問い合わせください。期間よりご連絡させていただきます。
<https://www.tyoubuho.com/ja/04010401>



東洋羽毛北関東販売株式会社 茨城営業所

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-19-2

0120-46-1590

編集 後記

第26回参議院議員選挙では、ともものうりおさんが初当選を果たしました。会員の皆さま、あたたかい応援をありがとうございました。新型コロナウイルス感染症が続いておりますが、感染防止対策を続けながら体調を整え乗り切っていきましょう。
(広報委員)